

# PFAS 土壌調査を実現

安全な  
水を

PFASへの県民の不安の声を受け、沖縄県は全県において水質、土壌の調査を実施しています。国内における規制値や評価の基準がないため、沖縄県は当初、独自で調査することは難しいとしていましたが、**みおさん**が県議会で繰り返し取り上げたことで、玉城デニー知事が方針を転換し実施を表明しました。先進各国では、PFAS規制はより強化されていますが、日本は遅れています。県民の健康と命の水を守るため、デニー知事と力を合わせて取り組みます。



## 立入はばむ米軍 日米地位協定の改定を

汚染源を特定するには米軍基地への立入調査が不可欠。**みおさん**は、責任を負う当事者があいまいなまま、PFAS除去のために莫大な費用が県民の負担となっていることを議会で指摘してきました。

自治体の立入りをはばむ日米地位協定の改定を強く求めます。



## みおさんってこんな人！

### 「子の学ぶ権利、守ってくれた」

島 宏史さん (沖縄市在住)

不登校のためフリースクールへ通う息子の出席扱いについて、学校側が認めてくれずに悩んでいるとき、みおさんは息子の意見を聞き、議会でも教育のあり方について質問し、すべての子どもの学ぶ権利を力強く支えてくれました。出席が認められた息子は高校進学に向けて取り組んでいます。これからも沖縄のすべての子どもたちのために力を発揮してください。

### 「当事者と共に闘う人」

仲村 美和さん (北中城村在住)

時代はインクルーシブ教育、共生社会の実現に向けて舵をきっていますが、重度の知的障害がある私の息子が地域の高校進学を希望したとき、制度や社会意識そのものが高壁でした。みおさんは、制度に人を合わせるのではなく、人に合わせて制度は成長させていくものだ、と、困難な状況にもひるまず息子の想いを支持し共に歩んでくれました。常に当事者の想いを起点にし共に闘ってくれる人です。



### 「地域の声届ける心づよい味方」

照屋 エミ子さん (沖縄市在住)

私の住んでいる地域には、道路事業で買い上げられた土地がありますが、事業の遅れで草木が繁茂し、害虫も発生し、周辺住民は頭を悩ませていました。それをみおさんに相談すると、すぐに現場に確認しに来てくれて、道路側の草刈り作業が行われるようになりました。今年はさらに全体の草刈りができるとの事で地域の方々と喜んでいきます。地域住民の声をすばやく行政に届けて解決してくれたみおさんに感謝です。さらなる活躍を期待しています。

